

忠生中学校だより

げんとう かぜ 原頭の風



—2023年度 第10号—

2024年1月9日発行

子どもの数は命の数

～生徒が主役で、笑顔いっぱい輝く学校～

町田市立忠生中学校

校長 高橋 博幸



Tel 042 (791) 0821

Fax 042 (791) 6514



目標の実現のための計画と実行を！

校長 高橋 博幸

冬休みが終わり、3学期がスタートしました。このような中、能登半島地震の被災地での報道を見聞きするに、心を痛めるところです。地震でなくなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

さて、今年のお正月はいかがでしたでしょうか。ご家族で初詣やおせち料理を味わい新年を迎えられたことと存じます。また、「今年をこれに頑張る」など新たな目標を立てられたと思います。

さて、今月号は3学期始業式のお話をご紹介します、挨拶とさせていただきます。

おはようございます。冬休みが終わり、3学期の授業が始まります。このような中、能登半島地震によりかけがえのない多くの命が失われました。最愛の御家族や御親族、御友人を失われた方々のお気持ちを思うと、今なお胸が痛む思いです。この地震により犠牲となられた全ての方々に對し哀悼の意を表すべく、黙とうを捧げ、御冥福をお祈りすることとします。（黙禱）

さて、皆さんは、冬休みをどのように過ごしましたか。2学期の終業式でお話ししましたが、「新年の抱負」を抱くことはできましたか。「一年の計は元旦にあり」と言います。今年はどうな一年にしたいと考えていますか。昨年一年間の生活を振り返り、今年はこの一年にしようと思ったと思います。初詣に行ったり、初日の出を見たりして、今年一年の健康や安全をお祈りし、自分の目標や夢の実現を願ったことと思います。「一年の計は元旦にあり」ということは、一年の計画や準備は一年の最初の日である元旦に行うべきであるということです。そのことから、何事も行動する前には、計画を立て、準備をし、その計画に沿って実行すると目標が達成できると言うことも意味しています。今日から3学期が始まりますので、学校生活の目標をもち、日々どのようなことをしていかなければならないか考えてほしいと思います。

3学期は、今年度のまとめと次年度の準備の学期です。新しい出発のためには、今まで積み重ねてきたことを土台にして、しっかりした目標を定めて、その目標を実現するための計画を立て、実現に向けて大きく踏み出すことが大切です。3年生は、12月から高校入試に向けての面接の練習をしています。将来なりたい仕事や取りたい資格のことを考えている生徒は、高校への志望動機を述べる時にも、その思いをきちっと伝えることができます。将来どのような仕事をするか、自分の興味のあるものは何かをしっかりと決めることは難しく、成長とともに変化することも多いようです。校長先生も小学生の頃は、動物が好きで獣医になりたかったのですが、中学生ぐらいから考え方が変わり、中学校の先生になりました。成長とともに考え方も変化しました。3学期が終われば、4月からは、1年生は2年生に、2年生は3年生に進級します。3年生は中学校を卒業して、それぞれが選んだ新たな高校に進みます。3学期は一年のまとめの学期ですから、クラスの活動や生活も思い出に残るように過ごしてください。クラスの仲間をしっかりと認め合い、学び合い、お互いを思いやり、自分の良いところを伸ばし合えるよう、支え合って、目標実現に向かって頑張ってもらいたいと願っています。

今年が皆さんにとって、今まで以上によい年になることを願っています。



◎ 教職員のサービス事故防止研修を実施しました

東京都教育委員会では、12月にサービス事故防止月間を実施し、都内全公立学校における教職員のサービス事故根絶のため取組の強化を図っています。

本校では、12月25日（月）午後1時から多目的室で教職員一同が集まり、サービス事故防止研修を実施しました。この研修会のテーマは、「体罰・不適切な指導・暴言の防止～学校組織全体でサービス事故を防止する教職員意識の醸成～」です。校長が講師になり、サービス事故根絶を目指し、サービス事故防止に向けた指導及びシミュレーション研修を行いました。

はじめに、「～あるべき」、「～に違いない」といった自己の固執した価値観に起因する不適切な指導、暴言等の事故が多く発生していることを伝え、サービス事故防止のポイントを、以下の5点を確認しました。

- 生徒の気持ちに寄り添う指導
- 複数体制による指導
- 感情をコントロールし、根気よく対応
- 保護者との密な連携
- 管理職、主幹教諭、主任教諭への報告・相談

次に、過去に実際に起こったサービス事故の事例を読み、5～6人のグループごとに討論をして、①何が問題だったのか、②どうすればこのサービス事故を防ぐことができたのか、③事例のようなサービス事故を起こさないために、日頃からどのような指導を心がければ良いのか、について考えました。グループの代表者が、討議した内容を発表し、具体的な対応策などを共有し学び合うことができました。

最後に、校長から不適切な指導や行為（暴言）を未然に防ぐため、具体的な行動についての話がありました。

以下は研修会で各グループから出された意見です。

- ・恐怖感を与えてしまう言動・行動はしない。生徒の立場に立った言葉で指導し、生徒に考えさせることが大切。
- ・日頃から生徒の様子をよく観察し、問題行動が見受けられたら、教員同士で情報を共有し、複数の教員で対応策を考えて指導する。
- ・誤解を与えてしまうので、触ったり、必要以上の大きな声を出しての指導を行わない。
- ・暴言は厳禁。傷つく言葉では指導しない。
- ・冷静に対応する。感情的にならないようアンガーマネジメントの手法を教員が身に付ける。
- ・生徒が指導を聞き入れ、反省できるように指導する。そのためには、生徒の考えや行動を理解し、コミュニケーションを図りながら指導する。 など



◎ 第37回 町田市立小中学校作品展のお知らせ

今回で37回目となる町田市立小中学校作品展は、町田市内の公立小中学校で行われている美術科等の日頃の成果を多くの皆様にご覧いただくものです。是非ご覧いただきたいと思ひます。

会 場	: 町田市立国際版画美術館 企画展示室 1
期 間	: 1月12日(金)～1月21日(日) ※1月15日 月曜休館
開館時間	: 火～金 10:00～17:00 (入場は16:30まで) 土日祝日 10:00～17:30 (入場は17:00まで)

以下、出展されている生徒を紹介しします。

1学年

	絵文字	デッサン	和菓子
1組	AY KH KY MC	IH	AA AY IH OK KH TM HS YH
2組	OI HC FY	FY	IS KK KR SR HC
3組	IR IR OH KT TH TN TA	IR SM TA	TN
4組	AU JS DS NA HA	KY JS NA MU	IM KY TK DS MU
5組	AN KS HY MK	SH HY	SH SN TJ FS
6組	KS SK TI	TI NN	KS NN

2学年

	てん刻(印柱)	風景画
1組	NM MR	KM HA HK
2組	KH	AK SH MM
3組	K	IO OA KI MH
4組	EY KF MA	KF MY YR YY
5組	ST NK	SR SK YM
6組	AR KM YM	IR KW TM TK DR
7組	NK MW WY	MR

※てん刻を押印したものは、提出した生徒全員分を出展しします。

3学年

	デッサン	パッケージデザイン
1組	KR NN MY	AR KM SK
2組	NY NR	OM KR KK HA MY YR
3組	OY KT MR	OS OM KT KK SY YS
4組		IK OY KN SH TE HM FM YY WJ
5組	KC	EY KR KA NR NS
6組	YK	AM OM KM SK TH NC NH FA

◎ 冬休みの活動

冬休み中は、部活動、委員会活動（園芸委員会）、9組での個別学習等、いろいろな活動がありました。中でも、体育館等のアリーナや倉庫、ギャラリー、舞台などを女子バドミントン部、男子バドミントン部、バレーボール部、バスケットボール部の生徒のみなさんが片付けや掃除、ワックスがけをしてくれました。体育館棟は、見違えるようにきれいになりました。生徒のみなさんのおかげです。ありがとうございました。

女子バドミントン部のアリーナ掃除の様子



各部活動、委員会活動（園芸委員会）、9組での個別学習の様子



◎ 部活動 ～忠生中学校生、活躍してます～

☆サッカー部 昭和中学校招待試合 優勝

12月23日（土）、24日（日）に昭島市立昭和中学校において、都内の強豪中学校8チームが招待された大会で優勝しました。おめでとうございます。

